

聖書考古学資料館主催

第18回 聖書考古学セミナー

「預言者ホセア、アモスのメッセージとカナンの宗教」

前8世紀の預言者ホセア、アモスのメッセージは、現代日本社会に住む私たちにどのような意味（重要性）を持っているのでしょうか。このことを知るために、古代イスラエルの人々が直面した「カナンの」現実が何であったのか、考古学的情報に注目しながら、少し詳しく学んでいきたいと思えます。

この講座では、特に、カナンの神々（エル、バアル）や女神（アシェラ、アシュタレテ）に注目しながら、前8世紀の古代イスラエルの宗教的状况について考察し、預言者ホセアとアモスのメッセージについて共に考えたいと思えます。

第一回 2011年10月03日（月） 午後6時30分～8時
「前8世紀の北イスラエル王国とカナンの宗教」

第二回 2011年11月21日（月） 午後6時30分～8時
「預言者ホセアと豊穡儀礼」

第三回 2011年12月05日（月） 午後6時30分～8時
「預言者アモスと死者儀礼」

講師：津村俊夫（聖書考古学資料館理事長、聖書宣教会教師、新日本聖書刊行会
翻訳編集委員長）

1973年にウガリトの神話と儀礼の研究で博士号を取得。以後、40年近くカナンの宗教・言語・文化の研究に従事。創世記とバビロニアの「創造」神話との比較や、カナンの豊穡儀礼に関する著作の他に、第一サムエル記注解書を出版。現在、第二サムエル記の注解書を執筆中。

会場：お茶の水クリスチャンセンター4階（OCCビル416号室）

受講料：一回につき（資料代を含む）

一般1500円・会員1000円・学生割引800円

申込み：当日、会場にお越しください。

聖書考古学資料館（TMBA）

千代田区神田駿河台2の1 OCCビル 403号室

TEL 03-3304-7788 FAX 03-3304-7730

<http://tmba-museum.jp>

地図：http://www.tmba-museum.jp/page/page_03/museum_guide/museum_guide.html